

<事業報告>

概要は「12年度活動計画FU表」参照。

1. 会議体関係

(1).理事会兼総会

- ・6月16日(土) 13:30~16:00 ライフパーク倉敷 2F 第3会議室
- ・出席者 伊東氏、濱上氏、中野氏、大原氏、山縣氏、溝辺氏、下名
(理事会欠席千田会長、堀氏、梶房氏、松田氏)
- ・11年度活動報告、11年度収支決算報告...報告どおり了承
- ・12年度活動計画、12年度収支予算書、規約改正、役員改選...提案どおり決定

(2).理事会

- ・10月6日(土) 13:30~15:50 ライフパーク倉敷 2F第3会議室
- ・出席者 千田会長、濱上氏、中野氏、梶房氏、大原氏、吉村氏、下名、オブ山縣氏
(伊東氏、松田氏欠席)
- ・12年度上期活動報告および下期課題...質疑後報告どおり承認。

(3).県レク関係

- ・5月28日(月) 岡山県レクリエーション協会理事会&評議員会(佐藤、濱上)
- ・3月27日(月) 岡山県レクリエーション協会評議員会(濱上)

2. 主催・主管イベント

(1). オリエンテーリング大会の開催

- ・第31回笠岡市オリエンテーリング大会を主管...前日荒天
4月22日白石島にて開催。149名参加。(前年は221名) 運営者13名
第32回(平成25年度)は187名参加
- ・平成24年度岡山県民オリエンテーリング大会(県健康の森)...好天
11月4日(日)新見市神郷 県健康の森で開催。36名参加。(前年は60名) 運営者9名
- ・平成24年度トレイル&パークオリエンテーリング大会(吉備高原)を主催...雪、曇り
12月8日(日)吉備中央町 さんさん広場にて開催。32名参加。(前年は49名) 運営者10名
- ・第7回倉敷市福田公園パークオリエンテーリング大会を主催...好天
2月3日(日)福田公園にて開催。76名参加。(前年は55名) 運営者9名
- ・平成24年度岡山県民オリエンテーリング大会(吉備高原)を主催...好天
3月3日(日)吉備中央町 国少にて開催。63名参加。(前年は38名) 運営者10名

(2).その他イベントの開催

- ・2012オリエンテーリング初中級者向けテクニク講習会兼練習会
7月22日(日)ライフパーク倉敷&福田公園にて開催(13名参加)
- ・2012岡山県オリエンテーリング協会大会運営全般研修会
8月25日ライフパーク倉敷にて開催(会員9名参加)
- ・インストラクタ養成講習会
9月29日(土)~30日(日)ライフパーク倉敷で開催。(会員2名受講)
- ・基本技術教室
11月10日ライフパーク倉敷にて開催(8名参加)
2月3日福田公園パークO終了後現地実習編開催。(3名参加)

3. 協力イベント

(1). 県レクイベント

変更された内容が趣旨に合わないため参加を見送った。

(2). その他イベント

- ・ 医療法人きのこグループ新入職員研修オリエンテーリングの運営（7回目）
4月5日(木) 笠岡海洋センターにて開催。32名参加。運営者6名
平成25年度(8回目)も4月4日実施済み(30名)。
- ・ 中学校自然教室オリエンテーリング
5月18日(金)倉敷市少年自然の家にて真備東中学校対象に実施。134名参加、運営者3名。
先立つ5月10日には真備東中学校授業で2時限の事前講習実施(佐藤)
- ・ たくましい笠岡っ子オリエンテーリングの運営(白石島)
10月20日40名の参加でクイックOとスコアOを実施、運営者10名。
- ・ ライフパーク地図読み講座
2月2日、2月9日開催。9名×2日参加。(前年は16名×2回)運営者1日目5名、2日目6名
- ・ オリエンテーリング初心者講座開催(県健康の森)
3月9日11名の参加で初心者講座とスコアOを実施、運営者5名。

2、3項については12年度県協会イベント運営者名簿、県協会主催(主管)イベント参加者推移表、および12年度イベント反省事項と次回改善策参照方。

4. その他の取り組み

(1). Omapの作成整備

- ・ 白石島整備(延べ4日間)
- ・ 由加山新規作成(延べ4日間)
- ・ 県健康の森Oマップのエリア拡大調査作成(延べ19日)
- ・ 吉備中央公園追加調査(延べ3日)
- ・ 吉備高原の追加調査(延べ7日)

(2). パーマネントコースの再整備

- ・ 牛窓コースの調査実施。美作中央コースのみ調査未。
- ・ 井原、久世、金光コースは地元行政から連絡があり、県協会webサイトで廃止を明記した。

(3). 全日本リレー大会への選手派遣(11/24 長崎県大村市)

- ・ 人選整わず派遣を見送った。

(4). 山陽路パークOシリーズ実施について

- ・ 広島県とのすり合わせができず継続課題。

(5). 助成団体への助成申請

- ・ 従来通り県レク協会に申請、5万円交付。

(6). 競技者登録

- ・ 13名登録済み(新規2名、差し引き2名減)

(7). ディレクタ、インストラクタ更新登録

- ・ 4月登録はD1級5名(1名減)、D2級3名(2名減)、インストラクタ5名(1名増)。
その後のJOA情報未で最終数未確認。

(8). スポーツ安全保険加入について

- ・ 継続加入者9名。(1名減)

(9).その他

・メディア広報関係

HP 掲載以外に備北民放取材記事(新見)、FM くらしき生放送(福田公園)、山陽新聞記者の参加体験記(福田公園)、キビケーブルテレビ(新見初心者講習会)、および山陽新聞での都度の行事予定と成績掲載等があった。

・第 38 回全日本オリエンテーリング大会開催対応

広島県協会が主体で実行委員会を構成し運営に携わった。佐藤は大会コントローラ。

5月4日10名(前日8名)の運営スタッフを派遣。

・予定通りGPSロガーを購入し、県健康の森、吉備中央公園、吉備高原で活用した。

<会計報告>

- ・12年度収支決算報告書(別紙参照)

<総括>

- ・新たに初中級者を主対象にした基本技術教室を2回開催したが、従来全く欠けていた内容のイベントであり、「ホスピタリティある愛好者を育て、かつ会員の資質向上を図る」基本スタンスにふさわしいケアイベントとして今後も重視し継続すべきである。会員の指導スキルアップにもつながればなお良い。

- ・大会は、参加者が減少した大会と増加した大会がほぼ拮抗しており、判断が難しいが伸び悩みの傾向があるようにみられる。特にグループの参加者が数回参加で終わる傾向があるように見受けられる。既存テレインのエリア拡大とともに新規テレインの開発はやはり必要と思われる。また、笠岡市大会(白石島)に見られるようなダイレクトメールでの広報なども必要かもしれない。

- ・大会前日の準備終了後会員による試走を兼ねた練習会は、大会参加機会の少ない会員のスキルアップの場としても貴重であり今後も継続すべきである。

- ・年度収支は、GPSロガー購入のため赤字の当初予算であったが、E-Cardの大量死亡という事態のためなどで、さらに大きな赤字額になってしまった。

直面する問題ではないが、長期的には収入を増やす施策に取り組むべきであり以下のような施策が考えられる。

大会他の参加費の値上げ(安易すぎるが)

ライフパーク講座を筆頭にした講師料をもらえるイベントの一層の推進

県南での新たな大会の開催

ロゲインの開催

引き続き「初心者に配慮したイベントであるとともに、経験者にも満足してもらえる大会を志向し、ホスピタリティある愛好者を育て、かつ会員の資質向上を図る」スタンスを基本に取り組むのが妥当と考える。

以上